

17-pm28

商号の登記，未成年者の登記，後見人の登記及び支配人の登記に関する次のアからオまでの記述のうち，正しいものの組合せは，後記1から5までのうちどれか。

ア 商号の登記をした者が死亡した場合には，その相続人は，商号の廃止の登記を申請しなければならない。

イ 未成年者の登記をした未成年者が死亡した場合には，その法定代理人は，未成年者の死亡による消滅の登記を申請しなければならない。

ウ 後見人の登記をした後見人が死亡した場合における後見人の死亡による消滅の登記の申請は，後見人の相続人に限り，することができる。

エ 支配人の登記をした営業主が死亡した場合には，その相続人は，支配人の代理権の消滅の登記を申請しなければならない。

オ 支配人の登記に係る支配人が死亡した場合には，その営業主は，支配人の代理権の消滅の登記を申請しなければならない。

- 1 アウ            2 アエ            3 イエ            4 イオ            5 ウオ